

皆さん今日は何の日か知っていますか？ちなみに昨日の10月20日は「リサイクルの日」だったらしいんですが、毎日が何らかの日として制定されているようです。今日ですが、あの発明家のエジソンが白熱電球の初の長時間点灯を成功させたことから「あかりの日」と制定されているようです。

そのエジソンが残した名言で私が印象深く感じているものがあります。それは

「私は一度も失敗したことがない。うまくいかない1万通りの方法を発見したのだ」というものです。こじつけだ、という見方をする人もいるかもしれませんが、私は素直に感心しました。この言葉から、エジソンは失敗の体験を、成功できなかった方法の発見とみなしていたことが分かります。失敗は成功のもとという言葉も昔からあるように、成功までの過程に失敗はつきものです。私自身も含めて、失敗を恐れて挑戦しない、ということが結構あるという人がいるのではないのでしょうか。やるからには何事にも全力を尽くして、成功するための発見をたくさんしたいものです。

1回目の総括テストも終わり、次に皆さんが力を注ぐのは、来月にある合唱コンクールかもしれません。7月のスポーツ大会に続き、クラスの団結力や和の力が問われる行事です。1年生を担当していると、毎回その熱の入れ様に驚き、また感心します。ただ一つ心配なのが、熱を入れ過ぎて、クラス内で意見の不一致などによる衝突がしばしば起こることです。先ほど和が試される行事、という言い方をしました。それに絡め、友人や周囲の人との付き合い方にもここで触れておこうと思います。クラスメートは学校生活の中で最も頻繁に接する存在です。と言うことは、その分その関係に悩む可能性も秘めているということになります。友人とぶつかること自体は、心の成長につながる場合もあるので、必ずしも悪いことではありません。しかし、一時の感情に振り回された物の言い方をしたり、行動をしてしまったりすると、関係がぎくしゃくしたり、自分自身がつまらなくなったりします。

友人との衝突、それは多くの場合、価値観や考え方の違いから生じると思います。好きなこと、苦手なことの違い。感じ方や考え方の違い。興味関心の違い。違いそのものは悪いことではありませんが、自分の価値観を「正しい」と思いすぎたり、相手の考えを「間違い」と決めつけたりすると、衝突の度合いが大きくなります。先ほども言いましたが、友人との衝突は「成長のチャンス」にもなり得ます。一時の感情に任せて、言葉を発したり行動するのではなく、まずは一呼吸置きましょう。短い時間でも冷静になれば、相手に伝える言葉や行動を落ち着いて選べます。そして相手を責めるような物の言い方ではなく、その後の関係性を守ることができるように自分の気持ちを伝えるようにしましょう。そして自分の感情が整理できたら、相手の言い分も聴くこと。相手を理解しようとする態度、それは信頼関係を保つ力につながります。

整理します。友だちと衝突したとき、感情に流されることは誰にでもあることです。しかし、感情を整理し、相手の気持ちや関係性を考えることで、衝突は成長のチャンスに変わります。冷静になり、相手の立場を想像し、理解するように努める。自分の気持ちを整理して、それを伝えたのならば、相手の話もきちんと聞く。重要なのは、衝突したときにどう心を整理し、行動するかです。毎日の関わりの中でコミュニケーションを欠かさず、自分本位にならずに相手の意見を聞く姿勢をもち、互いに気持ちを尊重し合うことを意識して生活しましょう。そうすることで、友人との関係も自分自身も、より豊かに成長することができると思います。

以上のことをふまえて、周囲との和を大事にしつつ、来月の合唱コンクールに向けて頑張ってください。先生方も、皆さんの団結力を合唱のハーモニーを通して感じ取れることを楽しみにしています。